

(専決報告)

1 加古川市社会教育推進員の解職及び委嘱について

(教育指導部次長より 説明)

承認

委員 : 新しく社会教育推進員の委嘱を受けた方に対する研修を充実させてほしい。

事務局 : 社会教育推進員に対しては、年度当初に全体研修を実施し、役割等について説明している。町内会の役員改選等により、年度途中から委嘱された方には研修の機会がないため、2年の任期を務めていただける方、年度を通じて務めていただける方を推薦していただくよう自治会に対してお願いしている状況である。

(協議事項)

1 加古川市立学校校区審議会委員の委嘱及び任命について

(教育総務部次長より 説明)

原案可決

委員 : 校区審議会における現状の課題はどんなものか。

事務局 : 以前は、校区と町内会の関係が入り組んでいるようなケースが取り上げられていたが、最近はそのような議題も減っているように感じている。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

10月2日(木)午後2時から 開催することに決定

○ 教育委員諸報告

[委員長より]

(1) 兵庫県交通安全県民大会について

9月8日に兵庫県公館において開催された。

委員：長年にわたり交通安全指導員としてご尽力いただいている方に対する感謝の気持ちを具体化することはできないか。

委員：学校からだけではなく、保護者からの感謝状等についてもPTAやこども会の中で検討してもらえればと考える。

委員：生徒会や児童会が中心となり、勤労感謝の日に感謝の意を伝えるイベントを企画・実施していたり、音楽会・運動会等の行事に招待していたりする等、各学校において工夫した活動はあるようである。今後、交通安全指導員の意義等を、子ども達や保護者に対して学校から説明してもらおうような機会があれば良いと考えている。

○ 教育長諸報告

(1) 平成26年第4回市議会定例会一般質問について

9月3日、4日に一般質問が行われ、教育委員会関係では、白石信一議員より、大項目「AED（自動体外式除細動器）配置事業について」のうち「適切なAED設置について」、大項目「認知症対策について」のうち「小中学校における認知症教育について」、小澤敬子議員より、大項目「『平和と文化芸術振興』について」のうち「本市の『文化・芸術教育の拡充の現状と今後の取り組み』について」、大項目「『子ども・子育て支援制度』について」のうち「『ひょうご放課後プラン事業の進捗状況と今後の取り組み』について」、「『新制度による放課後対策（放課後児童クラブ等）の変更点』について」、「『放課後児童クラブの施設整備の進め方と財政負担』について」、「『資格を有する指導員の確保』について」、大項目「『小中学校の水飲栓直結給水化』について」のうち「『学校園の水道水の現状』について」、「『小中学校の水飲栓直結給水化』について」、井上津奈夫議員より、大項目「学童保育（放課後児童健全育成事業）の充実について」のうち「待機児童や増加する入所希望者への対応について」、「小学校6年生までの実施を望む市民の声への対応について」、「労働環境も含めた事業の質の確保について」、桃井祥子議員より、大項目「『本市における児童クラブの取り組み』について」のうち「『本市における児童クラブ待機児童解消』について」、「『児童クラブの小学6年生までの入所資格拡充』について」、大項目「『危険ドラッグ対策』について」のうち「『学校教育での意識啓発運動』の取り組みについて」、大項目「『不登校対策』について」のうち「『不登校

対策の効果』について」、「『不登校児に対するメンタルサポート』について」、「『不登校児に対するフォロー及び今後の対応策』について」、西村雅文議員より、大項目「平成28年度使用中学校教科用図書採択について」のうち、「調査員会について」、「採択地区協議会について」、「採択スケジュール（調査員会・採択地区協議会・教育委員会・展示会）について」、「我が国の歴史に対する愛情を深めるための神話・伝承などの学習について」、「日本国および日本国民統合の象徴としての天皇の地位と国事に関する行為について理解させるための記述について」、「我が国の安全と防衛及び国際貢献について考えさせるための自衛隊の役割の記述について」、「国民主権を担う公民として必要な基礎的教養を培い、国家主権、主権の相互尊重を理解するための北朝鮮による日本人拉致事件に関する記述について」、「歴史上の人物に関する記述について」、木谷万里議員より、大項目「子ども・子育て支援新制度における、市の教育・保育の考え方について」のうち「『しかたこども園』の評価と課題について」、「就学前教育の在り方と、就学前教育・保育課の設置について」、松本裕之議員より、大項目「不登校の現状と対策について」のうち、「平成25年度、中学生の不登校生徒の増加について」、「学校環境適応感尺度（アセス）実施の効果と今後の活用方向性について」、「メンタルサポーターの指導について」、「不登校予備軍及び不登校生徒の追跡調査について」、大項目「小・中学校教育について」のうち「教育費について」の質問があった。

(2) 平成26年度全県教育長研修会について

8月26日、27日にホテル北野プラザ六甲荘において開催され、教育委員会制度の改正に関する説明等があった。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 学校給食調理業務委託について

学校給食調理業務委託について、債務負担行為を設定する。

(2) 就学援助の認定について

小中学校児童、生徒に対する就学援助の認定を行った。

(3) 加古川市奨学生の選考について

高等学校に在籍する生徒に対して奨学資金を給付する「加古川市奨学生」を選考した。

(4) 地域と学校の防災訓練の実施について

昨年度に引き続き、市内7か所の小学校にて地域と連携した防災訓練を実施する。

以上、4件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 平成 26 年度全国学力・学習状況調査結果の速報について

4 月 22 日（火）に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が、8 月 25 日（月）に発表された。

(2) 平成 26 年度全国中学校体育大会の結果について

平成 26 年度全国中学校体育大会が 8 月 17 日（日）から 25 日（月）にわたり、四国ブロックで開催された。加古川市からは、陸上、水泳、剣道、柔道、バドミントンに、計 35 名が出場した。

(3) 第 64 回関西吹奏楽コンクールの結果について

平成 26 年 8 月 26 日（火）、尼崎市総合文化センターで関西吹奏楽コンクールが開催され、浜の宮中、氷丘中が金賞を受賞、浜の宮中は全日本への出場が決定した。

(4) 加古川市教職員研修会の報告について

8 月 21 日（木）、平尾誠二氏を講師に迎え、加古川市総合体育館にて開催した。他の公務等で参加できなかった教職員は、別途、8 月 27 日（水）、総合文化センターでの研修に参加した。

委員：参加できなかった教職員に対するフォローをしている点が評価できる。他の事業についても「単に事業を実施した」で終わることなく、PDCA サイクルを念頭に組み組んでほしい。

(5) 校長研修会の報告について

8 月 4 日（月）、新館 10 階の大会議室において、中川勘太弁護士に「学校事故・トラブル・不当要求への法的対応」について講演いただいた。

(6) 特別支援教育講演会の報告について

8 月 5 日（火）、総合文化センター大会議室において、関西福祉大学の市橋真奈美先生に「支援者に求められる姿勢」と題して講演いただいた。

(7) 家庭教育セミナーⅢ「子どもの生きる力を伸ばす親のかかわり方」の開催について

9 月 20 日（土）、加古川ウェルネスパークのアラベスクホールで開催する。

(8) いじめ相談シート調査の実施について

一昨年度から実施している市内統一の「いじめ相談シート調査」を、本年度も9月中に市内の全小中学校で実施する。

委員：いじめ相談シートの集約結果をどのように活用しているのか。

事務局：いじめ相談シートの内容について、問題があると考えられる事案については、子どもや家庭と面談するなど個別に対応し、いじめの解消に努めている。

事務局：いじめ問題については、個別対応に加えて、必要な事業に対する予算措置や、指導主事会への問題提起等、関係機関との連携を図りながら、組織としての対応も進めている。

委員：いじめられている子どもだけでなく、いじめている子どもに対する対応も行っているのか。

事務局：いじめの形態等は、それぞれの事案によって異なっているため、一概には言えないが、必要に応じていじめている子どもに対しても対応を行っている。

委員：いじめている子どもに対する対応については、単に表面上の反省をさせるだけでなく、なぜいじめerようになったかという経緯に目を向けて指導してほしい。

(9) 市内小中学校の運動会及び小学校自然学校の実施日程について

運動会について、中学校は9月20日(土)に全12校が実施、小学校は1学期に実施した学校を除く7校が9月27日(土)に実施する。また、自然学校については、9月中に19校が実施する。

委員：町内会と学校とが連携して運動会を実施している地域も見受けられる。そのような地域はどれくらいあるのか。

事務局：現在把握している範囲では、陵北小学校と上荘小学校が地域と連携した運動会となっている。

委員：地域の児童数等に応じ、体育の授業の発表の場である「運動会」と、世代間交流事業としての「運動会」を統合して実施しているのが現状である。

委員：運動会のあり方は、校長の考え方が大きく影響するのか。

事務局：運動会のあり方は、地域の実情や校長の考え方などいろいろな要素から決められている。

以上、9件について報告

○ その他

(1) 「子ども・子育て支援新制度」における各基準（案）に関するパブリックコメントの実施結果について

(社会教育・スポーツ振興課長より 説明)

5名の方から12件のご意見があったが、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準（案）」へのご意見は0件であった。

(2) ラジオ体操について

(社会教育・スポーツ振興課長より 説明)

ラジオ体操の現状について、各自治会・少年団に対して調査を実施しているところであり、結果については10月の定例教育委員会での報告を予定している。

○ 閉会 午後3時14分